

令和3年度 第3回 区長記者会見

令和3年11月25日



目次

区政課題について	3
●新庁舎整備事業	3
●多様な交通システムの導入	5
令和3年度第六次補正予算編成にあたってのポイント	7
補正概要	7
補正予算（案）の主な項目	8
●河川監視カメラの設置	9
●新型コロナワクチン接種（3回目）	10
その他の項目	13
●モンチッチのモニュメント設置	14
●京成電鉄・四ツ木駅に『キャプテン翼』展示コーナー設置	15
●リアルタイム字幕を表示する透明ディスプレイの試験導入	16

新庁舎整備事業について

◆新庁舎整備の背景

- 現庁舎新館 = 築43年、本館・議会棟 = 築59年が経過 ⇒ **老朽化**
- 大規模災害時には災害対策拠点となる ⇒ **的確、迅速に対応する機能・防災性能が不足**
- 狭隘なサービス提供スペース、非効率な執務スペース ⇒ **区民サービスの低下**

検討経緯等

平成20.2	総合庁舎整備基金条例制定	H20.3～積立開始	平成29.7	新庁舎整備基本計画策定	【整備規模】 約27,000～ 29,000㎡に設定
23.11	総合庁舎整備のあり方検討委員会 とりまとめ	【候補地】 ①現庁舎敷地 ②青戸平和公園 ③立石駅北口地区	令和元.7	新庁舎庁内基本プラン策定	整備の考え方を 具体化
26.10	総合庁舎整備基本構想策定	駅前で利便性の 高い「立石駅北口 地区」を最優先候補地とする	令和3.9	総合庁舎整備と現庁舎・庁舎敷地の 活用方針（素案）	立石駅北口地区 再開発東棟への 移転を基本として、 配置機能を整理

建て替えにより、区民サービスの向上、防災機能を強化

新総合庁舎（立石駅北口再開発東棟）

（令和10年度ごろ移転）

- ◆ 駅前／交通便利性
⇒ **便利で快適な区民サービス**
- ◆ 免震構造／通常の1.5倍の耐震安全性
⇒ **防災機能の強化**

現庁舎新館（令和10年度以降大規模改修）

- ◆ 分散配置されている部署の集約
⇒ **施設の営繕、街づくり、道路、公園を所管する部署・機能を集約し、業務の効率化、災害時の機動力強化**

現庁舎本館・議会棟
（令和10年度以降 解体）

新庁舎整備費の概要

← 整備費 (247.2億円) →

242.0億円

保留床取得費

5.2億円

備品費等

← 総合庁舎整備基金(R2末残高) 155.2億円 →

※図はイメージです

整備費の約6割を
既に積立

※保留床取得費については、平成30年12月の組合設立説明会で示された資料に基づき算出しています。備品費等は、同規模程度のお他区の新庁舎を参考に算出しています。

多様な交通システムの導入について

区では、地域住民の日常生活における移動手段の構築に向け、**多様な交通システムの導入**を検討しています。

このたび、**2つの新たな交通システムの導入**に向けて、**モデル事業とデモ走行会**を実施します。

企業送迎車両の活用（区内企業の協力）

教習所送迎バスの空席を活用したモデル事業開始

【概要】

送迎バスの空席に地域の方が乗車できる「**企業送迎車両活用モデル事業**」を開始しました。利用状況や他の交通機関への影響等を検証し、今後の事業方針を検討します。

実施期間：令和3年11月1日から1年間

利用対象者：東京都シルバーパス※を所持する方

利用料金：無料

運行主体：平和橋自動車教習所



自動車教習所送迎バス

※東京都シルバーパス…

70歳以上の都民が購入できる、都内の民営バスと都営交通等を利用できるバス。



対象区間

地域主体交通システム（地域住民の協力）

グリーンスローモビリティ（グリスロ）のデモ走行会実施

【概要】

11月28日(日)東立石地区にて、**環境にやさしく運転しやすいグリスロ（時速20km未満）**がデモ走行します。

デモ走行では、地域の方が自ら運転し、体験乗車をしていただきます。

今後、**地域住民が自ら車両を運行する体制づくり**について支援してまいります。



グリーンスローモビリティ（グリスロ）



デモ走行ルート

これまでのバス路線開設に向けた取組実績

バス路線の開設

これまでもバス社会実験など、バス事業者との協働によりバス路線網の拡充に取り組んできており、ここ10年で新たに9系統のバス路線が開設しています。

(代表例) バス社会実験後に本格導入されたバス路線

運行開始時期	系統番号	運行区間	社会実験期間
平成30年9月	綾02	綾瀬駅 ～ 葛飾区役所 ～ タウンバス車庫	平成29年10月23日 ～ 30年3月31日
平成30年4月	有36	亀有駅北口 ～ 水元総合スポーツセンター	平成30年1月22日 ～ 3月31日
平成30年4月	綾37	綾瀬駅 ～ 水元総合スポーツセンター	平成30年1月22日 ～ 3月31日
平成27年4月	新金01	新小岩駅南口 ～ スポーツセンター ～ 金町駅南口	平成26年6月14日 ～ 27年3月29日

循環バスの導入

令和元年度より、区民の日常生活の足となる「循環バスの導入」に向けた検討を進め、第一弾として令和3年2月に『細田循環路線【細02】』が運行開始しました。

細田循環バス運行経路図



【バス社会実験】 (平成26年度～) 新規バス路線開設を検討するため、地域的な需要や利用者の動向などの把握を目的として、実際にバスを試験的に運行する取組です。

【循環バス導入などの検討】 (令和元年度～) 今後の高齢社会の進展を見据えると、バスが担う役割はさらに高まることから、区民の日常移動の利便性向上を図るため、現在のバス路線網の状況などを踏まえ、新たな循環路線の開設や既存路線の再編などを検討しています。

令和3年度第六次補正予算編成にあたってのポイント

早急に財政措置が必要となる経費として、**1,359,111千円**を計上（一般会計）

◆主な項目

- 災害対応力強化（河川監視カメラ設置）に 債務負担行為：R4年度 = 51,757千円
- 新型コロナウイルス対策（福祉費）に 107,753千円
- 新型コロナウイルス対策緊急融資に 277,174千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種（3回目接種）に 390,978千円 など

補正概要

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額	補正額 B の財源内訳	
	A	B	C (A+B)	特定財源	一般財源
一般会計	213,151,197	1,359,111	214,510,308	873,902	485,209

補正予算（案）の主な項目

河川監視カメラを設置し、 水害対策をさらに強化します

的確な避難情報
提供のために

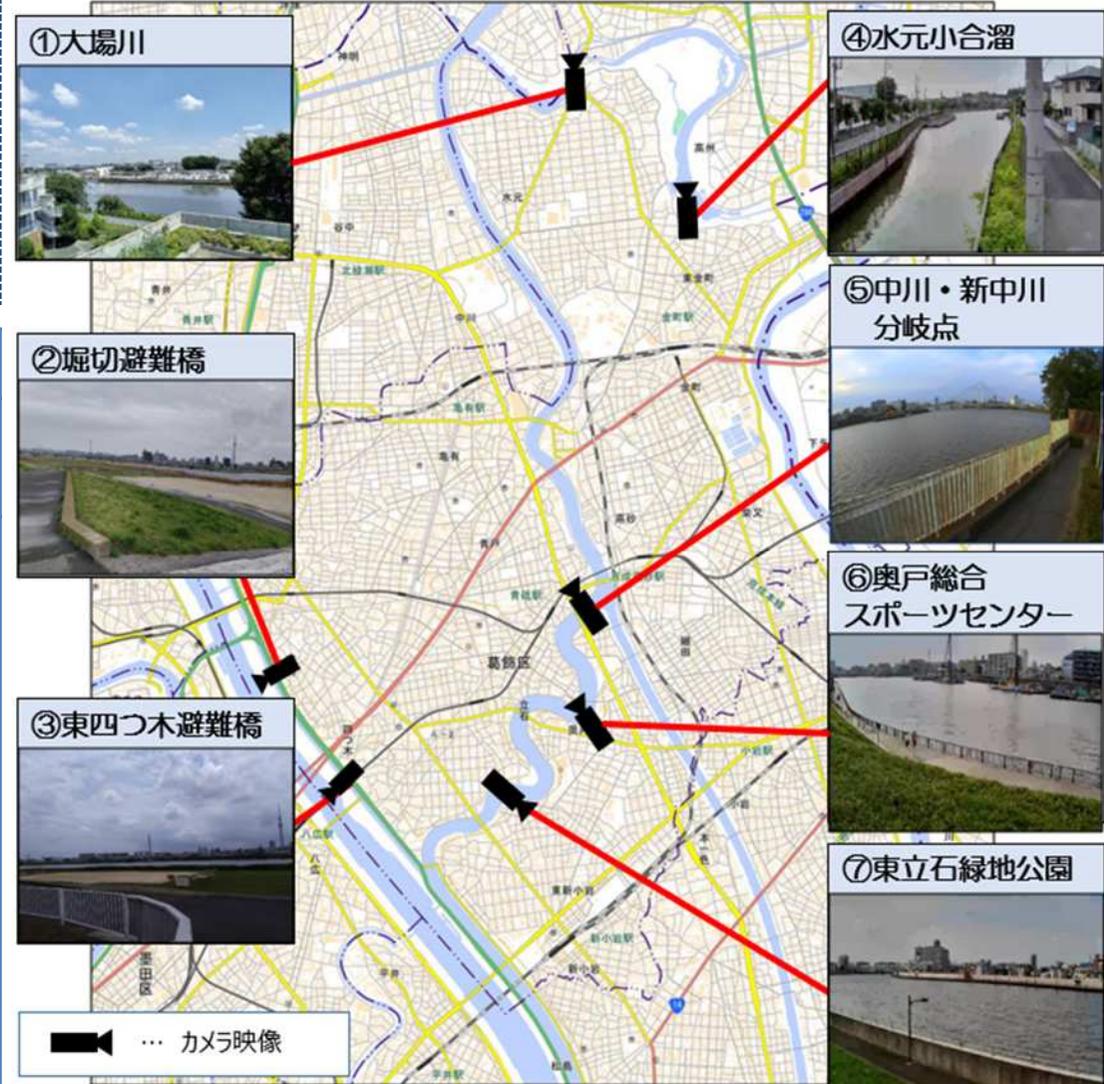
予算額
令和3年 0百万円
令和4年 52百万円

令和元年台風19号が上陸した際には、都内やその他都道府県でも河川の氾濫による被害が発生し、葛飾区においても区内初の避難勧告（当時）を発令しました。

この経験を踏まえ、葛飾区で区内の河川の状況をリアルタイムに収集し、区民の皆さまへの的確な避難情報を提供するために、河川監視カメラの設置を進めます。設置した河川監視カメラの画像は、葛飾区公式ホームページに掲載する予定です。

運用開始	令和4年7月下旬（予定）
公開方法	葛飾区公式HPに専用ページを作成し掲載。河川監視カメラの画像は5分毎に更新（予定）
設置個所	<ul style="list-style-type: none"> ①大場川付近（社会福祉法人建物屋上） ②堀切避難橋付近（避難橋西詰） ③東四つ木避難橋付近（避難橋西詰） ④水元小合溜付近（小合溜内溜南端） ⑤中川・新中川分岐地点付近 ⑥奥戸総合スポーツセンター船着場付近 ⑦東立石緑地公園船着場付近

設置個所



新型コロナワクチン 追加接種の実施について

【葛飾区のワクチン接種状況（11月23日時点）】

予算額
391百万円

年代（対象人数）	1回接種（接種人数）	2回接種（接種人数）
全体(421,259人)	83.58% (352,106人)	81.27% (342,371人)

【追加接種（3回目接種）について】

▽対象：2回目接種を完了した者のうち、原則8か月以上経過した者

▽接種体制：個別接種と集団接種を併用

個別医療機関は約200か所。

集団接種会場は1・2回目接種会場を基本とし検討。

▽接種券、接種済証、予診票を一体化した様式に変更

⇒書類の持参漏れや紛失を防止するため

▽予約方法

①個別接種

・医療機関での受付

・区予約サイトまたはコールセンターでの受付

②集団接種

・予約日時指定サービスの導入を検討

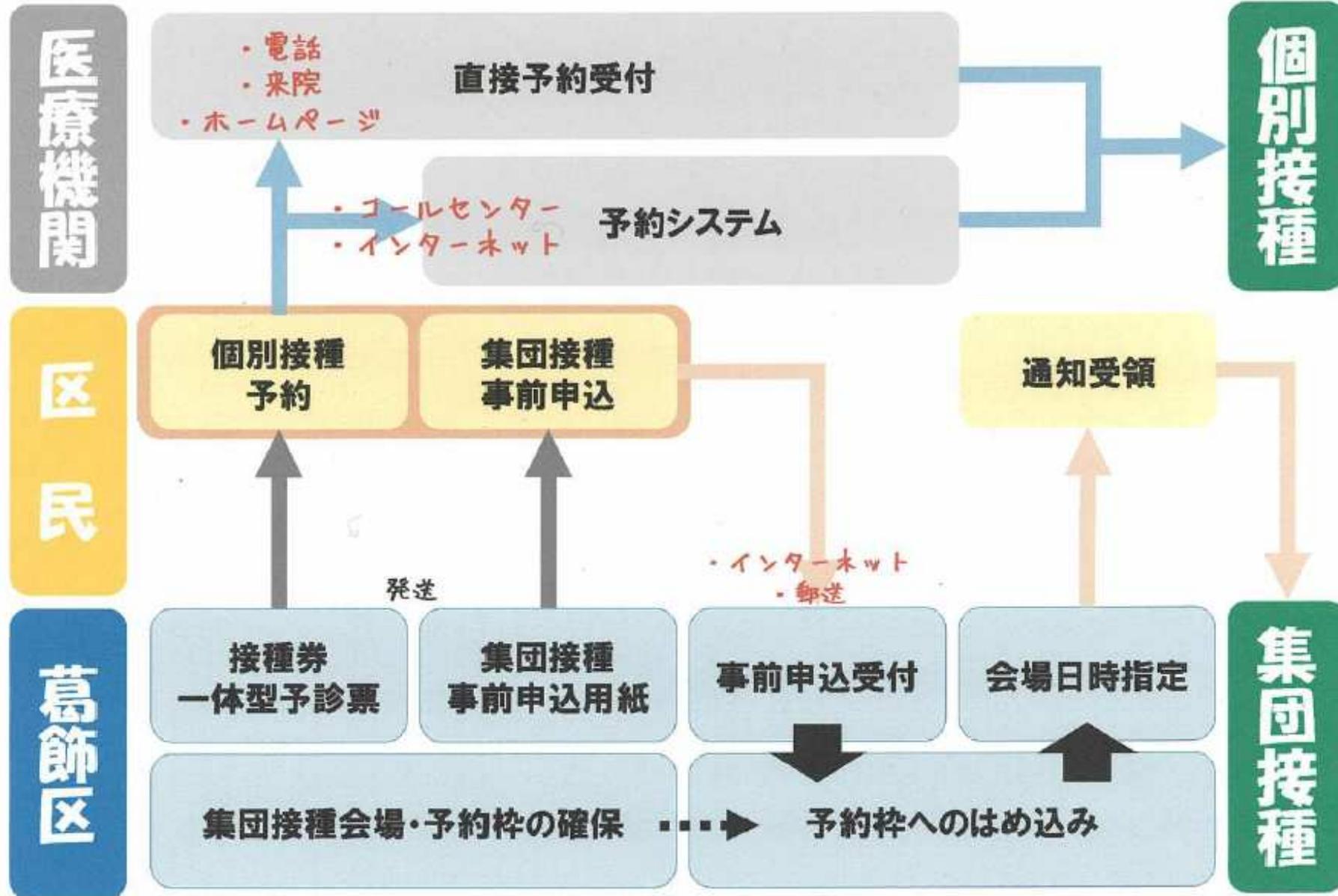
接種券発送時期（予定）	2回目接種	主な対象者	3回目接種	対象者数
11月18日（発送済）	3・4月末までに接種	病院の医療従事者等	12月	1,964
12月	5月末までに接種	病院・診療所等の医療従事者、 高齢者施設入所者・従事者、 高齢者等	1月	8,334
12月	6月末までに接種	高齢者、高齢者施設入所者・ 従事者等	2月	51,851
1月	7月末までに接種	高齢者、基礎疾患のある方等	3月	75,320
2月	8月末までに接種	高齢者、一般	4月	76,996

※4月以降、2回目の接種日から概ね6か月が経過した方に順次送付予定です

新型コロナワクチン 追加接種の実施について

予算額
391百万円

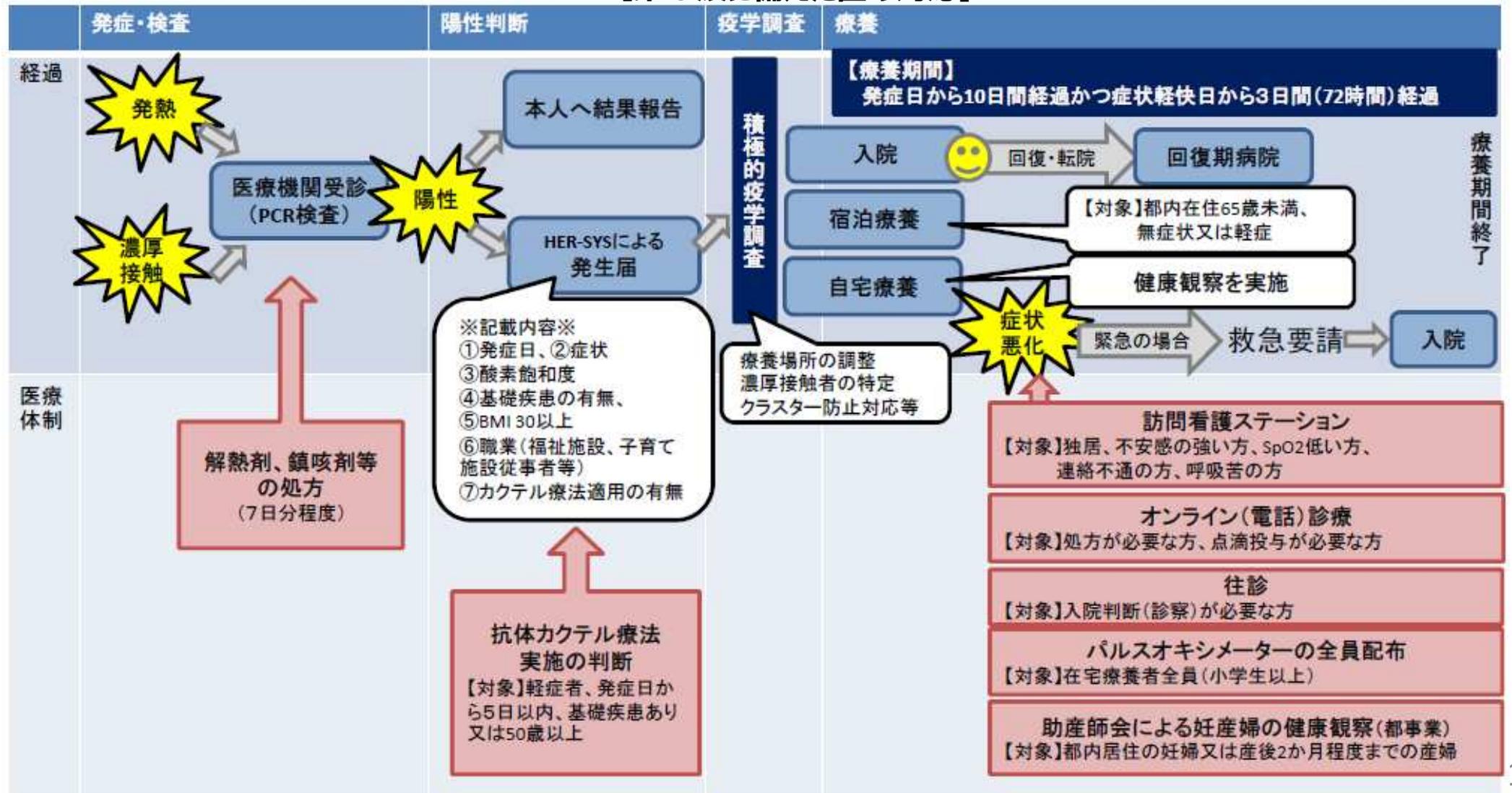
【追加接種の予約の流れ】



【第5波感染拡大時における課題】

- 病床不足等により増加した自宅療養者への対応
- 陽性者数の増加等に対応した積極的疫学調査および健康観察の実施
- 感染拡大に伴う保健所の体制・人員の確保

【第6波に備えた区の対応】



その他の項目

「モンチッチに会えるまち かつしか」としての魅力を高めます！

世界中で愛される「モンチッチ」のモニュメントを設置！

世界中で長年にわたって愛され続けているモンチッチのモニュメントを新たに設置し、「モンチッチに会えるまち かつしか」としての魅力をさらに高めるとともに、まち全体の更なる賑わいを創出します。

1. 設置場所
JR新小岩駅北口駅前広場

2. 設置数
2基
・ (仮称) ペアモンチッチ
・ (仮称) タワーモンチッチ

3. 設置予定時期
2022年1月下旬



△ (仮称)ペアモンチッチ

△ (仮称)タワーモンチッチ



△JR新小岩駅北口駅前広場

モニュメント制作費は、
(株)セキグチ取締役会長の
関口 晃市様より2021年4月
にご寄附いただきました！



『キャプテン翼』連載40周年突破！

京成電鉄・四ツ木駅に『キャプテン翼』展示コーナーを設置

令和3年11月1日（月）から京成電鉄・四ツ木駅構内に『キャプテン翼』展示コーナーを設置し、区の観光をPRするとともに観光客の誘客を図ります。新たに設置された展示コーナーの下部には堀切菖蒲園や山本亭など、8つの観光名所が紹介されており、各観光名所の位置を中央にある葛飾区の地図で確認できるようになっています。

【概要】

(1) 展示期間

令和3年11月1日（月）～令和4年3月27日（日）

(2) 展示場所

京成電鉄・四ツ木駅構内（東京都葛飾区四つ木1-1-1）



京成電鉄・四ツ木駅特設HP

コーナーで紹介されている8つの観光名所

1 こち亀銅像	2 堀切菖蒲園
3 葛飾区伝統産業館	4 水元公園
5 モンチッチ デザインマンホール	6 かなまちイルミネーション
7 葛飾柴又寅さん記念館・ 山田洋次ミュージアム	8 山本亭



展示前



展示後

高齢の方や障害のある方に向けた窓口対応の補助ツールとして リアルタイム字幕を表示する透明ディスプレイを活用

1 目的・趣旨

区役所窓口は新型コロナ感染防止対策のため、飛散防止パネルを設置しており、特に高齢の方はパネル越しでの会話の音が聞き取りにくいといった課題があります。また、聴覚障害のある方は、マスク着用により職員の顔の表情が読み取れないなどの課題があります。

ウィズコロナ時代の窓口対応として、こうした課題を解決するのみならず、会話を文字化することで、普段なじみのない行政手続きの理解促進とともに、音声認識ソフトがきちんと機能するよう職員が発話を意識することで、より丁寧で相手に寄り添った窓口対応が期待されます。

2 実施時期

令和3年12月から（予定）

3 使用場所

区役所新館2階 福祉総合窓口ほか

4 協力・提供

筑波大学デジタルネイチャー研究室・株式会社ジャパンディスプレイ
製品に関する問い合わせ先

<https://www.webcoms.jp/jdi/jp/form.php>



△写真：株式会社ジャパンディスプレイ 提供